

## 日本語・中国語・英語の可能表現に関する対照研究 ：日本語の自動詞無標識可能表現から

石, 一含  
九州大学大学院地球社会統合科学府

<https://doi.org/10.15017/2228583>

---

出版情報：地球社会統合科学研究. 10, pp.9-23, 2019-02-20. Graduate School of Integrated Sciences for Global Society, Kyushu University

バージョン：

権利関係：

# 日本語・中国語・英語の可能表現に関する対照研究

## —日本語の自動詞無標識可能表現から—

セキ  
石

イチ  
一 含

### 1. はじめに

日本語の可能表現では、「このカバンは物がたくさんはいる」のように「(ラ)レル」や「デキル」などの明確な可能標識を持たず、自動詞「はいる」だけを用いるような「無標識可能表現」<sup>1</sup>という用法がある(張,1998、本多,2008など)。無標識可能表現は中国語を母語とする日本語学習者にとって習得されにくい(関,2013、石,2017など)。その一因として母語転移、つまり有標識可能表現を多用する母語の中国語による干渉が多く取り上げられている(楠本,2009、王,2012など)。しかし、それらの研究は日中可能表現の異同に関する対照研究、または中国人日本語学習者しか対象にしなかった習得研究であるため、無標識可能表現の習得が困難である原因は母語の中国語の影響だと簡単に判断できるのかという疑問がある。多くの実証研究は母語の違う2つ以上の学習者グループを比較することで言語転移を効果的に証明できたとされている(Yu & Odlin,2015:7)。そこで、本研究では日本語無標識可能表現の習得における母語の影響を検討するために、中国語を母語とする日本語学習者の習得状況を中国語以外の言語を母語とする学習者の習得状況を比較する。日本語の無標識可能表現が英語の中間構文<sup>2</sup>に相当するという見解がある(影山,1998など)ため、英語母語話者と中国語母語話者の日本語無標識可能表現の習得状況を比較することは価値があると思われる。それを最終目的に、本研究は基礎研究として日本語の自動詞無標識可能文の果たす機能別に次の課題について考察する。第一に、日本語で自動詞の無標識可能表現を用いる際に、英語はどんな表現をとるか、第二に、形態上に可能標識があるかどうかからみて、英語の可能表現の使用傾向は日本語と中国語のどちらに近いのか、という2点である。

### 2. 先行研究と研究目的

日本語無標識可能表現に関する日中対照研究は張(1998)、龐(1999)、都築(2001)、周(2016)などが挙

げられる。張(1998)は「結果可能表現」を「無標識の可能表現」とし、日中両言語におけるそれぞれの結果可能表現の形式を考察した。その結果として、(1)のように、結果可能を表す際に、中国語((1b))は有標識可能表現(可能補語による表現が主流である)が用いられるのに対して、日本語((1a))は無標識可能表現(有対自動詞による表現が主流である)が用いられることが分かった。従来、多くの研究はこの見解を支持している(封,2005、周,2016など)。さらに、龐(1999)は日中両国語の言語習慣について、「中国語はよく他動詞を使って主観的な可能表現をするのに対して、日本語はよく自動詞を使って、客観的な表現をする」(p.58)と述べた。つまり、中国語は意志動詞による有標識可能表現をとるのが普通である一方、日本語は無意志自動詞による無標識可能表現の使用が多く存在するということが先行研究から明らかになった。無標識可能表現という用法について、中国語は日本語と相当異なっているが、それに対して、日本語の無標識可能表現が英語の中間構文((2))に相当する(影山,1998、本多,2008など)ことから、英語は日本語の無標識可能表現と類似する用法があると分かった。

- (1) a. ビンのふたがかたくて、開かない<sup>3</sup>。  
b. 瓶盖太紧打不开。 (都築,2001,p.230)
- (2) a. このナイフはよく切れる。  
b. This knife cuts well.  
(<https://ja.wikipedia.org/wiki/中間構文>)

そして、日本語無標識可能表現に関する先行研究のうち、中国語と英語との両方に触れた研究は楠本(2009)がある。楠本(2009)は日本語の無標識可能表現に対して、学習者の母語に可能形態があるかどうかを見るために、代表的な無標識可能文の8文の対訳を8つの言語で提示し、簡易対照をした。その結果、中国語はほぼ全て、英語は中国語より少ないが、半数の訳文に可能形態が見られた。しかし、楠本(2009)はデータの質と量が不十分で、また可能形態の有無を見る際に自動詞無標識可能

文の果たす機能を考慮していない。したがって、本研究は日本語の自動詞無標識可能文の果たす機能別に次の2点をめぐって考察する。

- ① 日本語で自動詞の無標識可能表現を用いる際に、英語はどんな表現をとるか。
- ② 形態上の可能標識の有無からみて、英語の可能表現の使用傾向は日本語と中国語のどちらに近いのか。

### 3. 研究方法

#### 3.1 調査用資料

本研究は調査用資料として対訳小説の吉本ばなな著『キッチン』とその英・中国語訳、及びJ. K. Rowling著*Harry Potter and the Philosopher's stone*とその日・中国語訳を使用した(表1)。

表1 調査用対訳小説

	出版社	出版年	著者/訳者
『キッチン』(電子版)	幻冬舎	2013	吉本ばなな 著
《厨房》(電子版)	上海訳文出版社	2009	李萍 訳
Kitchen (電子版)	Grove Press	1993	Megan Backus 訳
『ハリー・ポッターと賢者の石』 <sup>4</sup> (電子版)	Pottermore Limited	2015	Yuko Matsuoka 訳
《哈利·波特与魔法石》	人民文学出版社	2000	蘇農 訳
<i>Harry Potter and the Philosopher's Stone</i> (電子版)	Pottermore Limited	2015	J.K.Rowling 著

#### 3.2 調査方法

張(1998)は「肯定の形式より否定の形式のほうに可能の意味合いがより濃厚に表出されるという傾向が観察された」(p.193)と指摘したため、本研究におけるデータの収集はより観察しやすい否定の形式に絞って行った。まず、『ハリー・ポッターと賢者の石』(日本語版)と『キッチン』(原文)から「自動詞+ない/なく/ず」が含まれた構文を選出した。さらに、選出した日本語の構文のうち、「このカメラはよくうつる。这台相機能照得很好」(都築,2001,p.230)のような対応する中国語訳文に明確な可能標識<sup>5</sup>を持つ構文を「自動詞無標識可能文」とみなし、分析用のデータとして選び出した。

また、遅(2014)は文が果たす機能の違いにより自動詞無標識可能文を「意図実現」、「期待実現」、「人間の所有する能力」、「機能(特性)発揮」<sup>6</sup>の4類に分けた。本研究は遅(2014)による自動詞無標識可能文の機能別に、英語はどんな表現をとるかに着目し、形態上に明確な可

能標識<sup>7</sup>があるかどうかという角度から、英語の可能表現の使用傾向は日本語と中国語のどちらに近いかを考察する。

### 4. 結果と考察

まず、データ全体からみると、日本語が無標識可能表現、且つ中国語が有標識可能表現を使用する場合には、英語は可能標識を持つ表現と持たない表現のどちらも使われている。この点については、楠本(2009)の結果にも見られた。つまり、英語においては、有標識可能表現も無標識可能表現も存在すると推測される。以下に、日本語の自動詞無標識可能文の果たす機能別に考察する。

#### 4.1 意図実現

「意図実現」型の日本語無標識可能文は「対象物の状態変化が意図通りに実現する、あるいは実現しないという状況を表しているもの」(遅,2014,p.79)である。「意図実現」型の構文には、「意図の実現」と「動作による対象物の状態の変化」との2つの意味要素が含まれる。これらの2点は張(1998)による「結果可能表現」と重なるため、遅(2014)の「意図実現」と張(1998)の「結果可能」との間に類似性があると考えられる。例えば、(3)では、人が「窓を開けよう」と思ったが、「窓が開かない」という意図に反した結果になったことを表す。(4)は人間が「ズボンのしわを伸ばしたい」という意図があり、「アイロンをかけたら」という条件のもとで、人間の意図通りに「しわが伸びる」ということが実現できることを表す。(3)と(4)のような日本語無標識可能文は今回の対訳小説から19文収集できた。また、これらの日本語文に対応する英文には有標識可能文(13文)と無標識可能文(6文)があり、有標識可能表現を多用する傾向が見られた。

(3) いくら押しても窓が開かない。(遅 2014:32)

(4) アイロンをかけたら、ズボンのしわが伸びるだろう。(遅 2014:32)

今回の調査で取れた英語有標識可能文は法助動詞の“can/could”または疑似法助動詞の“be able to”を用いた。例えば、(5)では人が「トランクを押し上げよう」という意図があったが、結局意図通りに実現できなかったことを表すために、日本語は無標識可能表現の自動詞否定形「持ち上がらない」、中国語は有標識可能表現の可能補語「抬不起来」、英語は有標識可能表現の法助動詞を用いた“could hardly raise”という表現を使用した。

同じ事柄を描写しているとはいえ、日本語の焦点は非情物のトランクに当てているのに対して、中国語と英語は人間の能力の発揮に当てると言えるであろう。また、(6)も(5)と同様に、(6)では、日本語は無標識可能表現の自動詞「思いつく」、中国語は有標識可能表現の能願動詞を用いた「能想到」、英語は有標識可能表現の法助動詞を用いた“could think of”という表現を使用することで、「方法を思い出そう」という意図に対して大いに努力して、結果意図通りに一つの方法を思い出すことができたという事柄を表した。(6)からもわかるように、日本語の焦点は中国語、英語と異なり、前者は「(思い出された)方法」、後者は人間の「ハリー」である。また、今回の調査で“can/could”の他に、疑似法助動詞の“be able to”を用いた有標識可能文も観察できた。例えば、(7)では、「鏡の部屋を見つけよう」と思うが、「どうしても見つけれられない」のような望ましい事柄の不実現という場面を描写する。日本語は無標識可能表現の自動詞否定形「見つからない」を用いたのに対して、中国語は可能補語の「找不到」、英語は疑似法助動詞を含む“not be able to find”のような有標識可能表現を用いた。そして、このような形態上に有標識か無標識かどちらを使うかということを手がかりにして、それぞれの文脈の焦点はどこに当たっているかが明らかになった。日本語の場合は「非情物の鏡」に焦点を置き、「鏡が見つかるか見つからないか」のような動作による状態変化を描写する。それに対して、中国語と英語の場合は人間の「ハリー」に注目し、「ハリー」の働きかけ「見つける」に焦点を置く。

- (5) 〈日本語〉列車の戸口の階段から重いトランクを押し上げようとしたが、トランクの片側さえ持ち上げらず、二回も足の上に落として痛目にあつた。(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉(他先把海德薇放上去,)然后连拖带拉地把他的皮箱朝车门口搬。他想把皮箱搬上踏板,可是一点儿也抬不起来。《哈利·波特》)
- 〈英語〉He tried to lift it up the steps but could hardly raise one end and twice he dropped it painfully on his foot. (*Harry Potter*)
- (6) 〈日本語〉ハリーにできることは、とにかくクィレルに話し続けさせ、鏡に集中できないようにずることだ。それしか思いつかない。(『ハリー・ポッター』)

〈中国語〉哈利能想到的唯一办法就是让奇洛不停地说话,不让他把注意力集中到魔镜上。(《哈利·波特》)

〈英語〉All Harry could think of doing was to keep Quirrell talking and stop him concentrating on the Mirror. (*Harry Potter*)

(7) 〈日本語〉あの鏡の部屋が二度と見つからないのではと、ハリーはそれが一番怖かった。(『ハリー・ポッター』)

〈中国語〉哈利最担心的是他找不到那个放镜子的房间。(《哈利·波特》)

〈英語〉What Harry feared most was that he might not be able to find the mirror room again. (*Harry Potter*)

ここまでの論述からわかるように、「意図実現」を表す際、英語は中国語と類似しており、有標識可能表現を用いる場合がある。それに対して、今回の調査で“don't V”または“never/ever V”のような日本語と類似する可能標識をもたない表現も見られた。例えば、「理解しようと思うが、どうしても理解できない」を表すために、(8)(9)の日本語は同様に自動詞否定形の「わからない」を用いた。「わからない」に対して、(8)と(9)の中国語は「搞不懂」「弄不清」のような可能補語を用いたが、英語は“don't see”“never know”のような法助動詞(または疑似法助動詞)がつく形ではなく、動詞の否定形式を用いた。先行研究(龐,1999、関,2013など)によると、「わかる」を可能形「(ラ)レル」と同時に使えないのは、「わかる」には本来語彙的に可能の意味が含まれるからだと言われているが、それと同様に“see/understand”にも可能の意味が含まれているかについてはまだ検討する余地がある。なぜかという、今回のデータからみると、“I cannot understand it”((10))という法助動詞と共起させることもあるからである。

- (8) 〈日本語〉「一年生が自分の箒を持ちゃいけないなんて、理由がわからないね」(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉“我搞不懂为什么一年级新生就不能有自己的飞天扫帚。”(《哈利·波特》)
- 〈英語〉I don't see why first-years can't have their own. (*Harry Potter*)
- (9) 〈日本語〉「僕、いつもわからなくなるんだけど」トロッコの音に負けないよう、ハリーはハグリッドに大声で呼びかけた。(『ハ

リー・ポッター』)

〈中国語〉“我一直弄不清,” 哈利在咕咕咕咕的  
声中, 对海格喊道 (《哈利・波特》)

〈英 語〉I never know, Harry called to Hagrid  
over the noise of the cart, ( *Harry  
Potter* )

(10) 〈日本語〉私には理解しがたい、暗い泥の中で生  
きている人がいる。人の嫌悪するよう  
なことをわざとして、人の気を引こう  
とする人、それが高じて自分を追いつ  
めてしまうような、私にはそんな気持  
ちがわからない。(『キッチン』)

〈中国語〉我真是难以理解, 有些人生活在黑暗的  
泥潭里, 故意做着惹人厌恶的事来引人  
注意, 愈演愈烈, 最终把自己逼入绝境。  
我真搞不懂他们的想法。(《厨房》)

〈英 語〉There are people who choose to live  
their lives in filth; this is hard for me  
to understand. People who purposely  
do abhorrent things, just for the  
attention it draws to them, until they  
themselves are trapped. I cannot  
understand it, and no matter how  
much they suffer I cannot feel pity for  
them. ( *Kitchen* )

#### 4.2 期待実現

「期待実現」型に属する自動詞可能文について、遅  
(2014) は「事態の実現は、偶然性のある事柄であり、  
単に人間の普通の力、あるいは意図的な行為の実施では  
実現しにくい事態である」と指摘している。つまり、「実  
現」という点では「意図実現」と変わらないが、違うの  
は「意図実現」は「意図的に行為を行う」という「達成」  
の意味が含まれる一方、「期待実現」には「達成」の意  
味が含まれないということである。例えば、(11) の「運  
命の人に出会う」という事態は人間の意志もしくは人間  
の意図的な行為の実施によって左右され、実現されるも  
のではなく、「運命の人に出会う」可能性あることを  
論理から客観的に述べるものである。そして、今回の調  
査で「期待実現」の無標識可能文として15文を収集する  
ことができた。これらの日本語無標識可能文に対応する  
英文のうち、11文は可能標識を持つ文で、4文は可能標  
識を持たない文である。つまり、「意図実現」と同様に、「期  
待実現」の英文にも無標識可能表現より有標識可能表現  
の方が多用される傾向が確認できた。

(11) いつか必ず運命の人に出会うよ。(遅 2014:33)

今回の調査で収集した11文の英語有標識可能文では、  
2つの可能標識が用いられていた。“would” と “can/  
could” である。まず、“would” は意志的用法と非意志  
的用法がある。この<4.2>で現れた“would” は蓋然性  
に対する推量・推測を表す非意志的用法である。例え  
ば、(12) の場合、「(亡くなった) 彼女が帰ってくる可  
能性がない/はずがない」という未来の推量を表すため  
に、日本語は自動詞否定形の「帰ってこない」、中国語  
は能願動詞表現「不会回来」、そして英語は中国語と類  
似し、法助動詞の“would” を使用した。(13) も同様に、  
「いやなことがめぐってくる率は人間の意志によって決  
められないもので、変えられる可能性がない/はずがな  
い」ということを表す際、日本語は自動詞否定形の「変  
わらない」を用いたが、中国語と英語はそれぞれ能願動  
詞の「会」と法助動詞の“would” が用いられている。

(12) 〈日本語〉それでも、もう、いくら待っても彼女  
は帰ってこない。(『キッチン』)

〈中国語〉然而, 无论怎样等待, 她, 都不会再回来了。  
(《厨房》)

〈英 語〉Still, no matter how late I waited up,  
she would not come back. ( *Kitchen* )

(13) 〈日本語〉だから、いやなことがめぐってくる率  
は決して、変わらない。自分では決め  
られない。(『キッチン』)

〈中国語〉所以, 不幸降临的几率绝不会变, 也是  
自己所不能决定的。(《厨房》)

〈英 語〉It followed that the ratio of pleasant  
and unpleasant things around me  
would not change. It wasn't up to me.  
( *Kitchen* )

また、今回の調査で出来事の可能性を表す英語の表現  
として“would” 以外にも、“can/could” が使われてい  
た。例えば、(14) では、「大きな川の所で起こる可能性  
がある」を表すために、日本語は自動詞「起こる」を用  
いたのに対して、中国語と英語は能願動詞の「会」、法  
助動詞の“can” のような可能標識を用いた。次の (15)  
も、日本語は可能標識を持たない自動詞否定形の「怒ら  
ない」、中国語は可能標識の能願動詞「会」の否定表現  
を用いて「怒るはずがない」を表す。英語は疑問文で否  
定を表しながら、法助動詞の“could” を用いて「はず  
がない」という意味を描写する。

(14)〈日本語〉知っている人は、七夕現象と呼ぶ。大きな川の所でしか起こらないからよ。  
 (『キッチン』)

〈中国語〉知道的人把它叫做七夕现象,因为只有在大河边上才会发生。(《厨房》)

〈英語〉People who know about it call it "The Weaver Festival Phenomenon." It can only take place near a large river.  
 (Kitchen)

(15)〈日本語〉「私は。」私は言った。「こういうことでは怒らない。知っているくせに。」  
 (『キッチン』)

〈中国語〉“你明明知道,这种事我是不会生气的。”  
 (《厨房》)

〈英語〉"How could I be mad? You should know me better than that." (Kitchen)

前述のデータからわかるように、「期待実現」型は「意図実現」型と同様に、日本語は無標識可能表現で描写するのに対して、中国語と英語は有標識可能表現で描写する場合がある。そして、「意図実現」型で論じた(16)のように、日本語は無標識可能表現、中国語と英語は有標識可能表現を使用したという形態上の相違から見ると、日本語文の焦点は中国語文・英文の焦点と異なり、前者は非情物の状態変化に焦点を当てるのに対して、後者は人間の意図的行為に焦点を当てる。つまり無標識か有標識かのどちらを使うかという形態上の相違には、文の焦点をどこに当てるかが反映されているということが分かった。しかし、言語間形態上の相違は必ず文の焦点の相違を反映できるかということ、必ずしもそうではない。例えば、「期待実現」型の(17)の場合、「(亡くなった人は)蘇る可能性がない/はずがない」を表すために、日本語は無標識可能表現の自動詞可能形「戻らない」を使用したのに対し、中国語は能願動詞「会」を用いた表現「不会复生」、英語は法助動詞“can”を用いた表現“they can't bring back the dead”を使用した。無標識か有標識かのどちらを使うかという形態上の相違には、文の焦点をどこに当てるかが反映されていると述べたが、(17)も(16)のように、中国語は英語と同様で、日本語と異なるはずである。しかし、それに反して、(17)では、中国語は日本語と同様で、英語とは異なることがわかった。すなわち、中国語と日本語は「亡くなった人」に焦点を当て、「亡くなった人が蘇るはずがない」と表す一方、英語は「亡くなった人の持ち物(“things”)」に焦点を当て、「(亡くなった人の持ち物)が亡くなった人を戻ら

せることはありえない」と表す。したがって、形態上の相違は言語間の相違を反映するには限界があると言えるであろう。しかし、本研究は形態上の相違に視点を置くため、焦点のような意味論、語用論的な相違についての検討は今後の課題に譲る。

(16)〈日本語〉列車の戸口の階段から重いトランクを押し上げようとしたが、トランクの片側さえ持ち上がらず、二回も足の上に落として痛い目にあった。(『ハリー・ポッター』、再掲)

〈中国語〉(他先把海德薇放上去,)然后连拖带拉地把他的皮箱朝车门口搬。他想把皮箱搬上踏板,可是一点儿也抬不起来。(《哈利·波特》、再掲)

〈英語〉He tried to lift it up the steps but could hardly raise one end and twice he dropped it painfully on his foot.  
 (Harry Potter、再掲)

(17)〈日本語〉私がそれは感傷で着てるの?とその時たずねたら、そんなんじゃない。死人は戻らないし、モノはモノだと言った。でも、気持ちがしゃんとするんだ。と。  
 (『キッチン』)

〈中国語〉那时候,我问他穿这个是因为感伤吗?他回答说,不是的,人死不会复生,东西也只不过是东西而已,不过,穿上去觉得很有精神。(《厨房》)

〈英語〉When I asked him if he wore it for sentimental reasons, he said that wasn't it. "Things are just things, they can't bring back the dead. It just makes me feel better." (Kitchen)

また、今回の調査で日本語の無標識可能文と類似する可能標識を持たない英語文は4文見られた。そのうち、1文は表現“don't V”を用い、3文は表現“never V”を用いた。例えば、(18)は、「間違った人と付き合い可能性がないだろう」という相手の行動についての話し手の推量を描写する文である。中国語は相変わらず能願動詞「会」を用いた有標識可能表現を使用した。英語は日本語の「付き合わない」表現と類似し、可能標識を持たない動詞の否定形“don't want to go making friends”を使用した。また“never”を用いた英文として(19)が挙げられる。(19)では、日本語と英語はそれぞれ「怒らない」と“never gave a hard time”のよ

うな可能標識を持たない動詞否定形、中国語は能願動詞を含む表現「不会发脾气」を用いて、「怒る可能性がない」を表す。

(18)〈日本語〉間違ったのとは付き合わないことだね。  
(『ハリー・ポッター』)

〈中国語〉你不会想跟另类的人交朋友吧。(《哈利·波特》)

〈英 語〉You don't want to go making friends with the wrong sort,I can help you there. ( *Harry Potter* )

(19)〈日本語〉外泊でもなんでも、言えば怒らない大らかな祖母だった。(『キッチン』)

〈中国語〉奶奶很开通，不管我在外面过夜还是别的什么，只要跟她说了，就不会朝我发脾气。(《厨房》)

〈英 語〉She was a pretty relaxed grandmother and never gave me a hard time if I told her I was going to sleep over somewhere or whatever. ( *Kitchen* )

#### 4.3 人間能力

「人間能力」型の日本語無標識可能文について、遅(2014)は「人間の所有する能力」と名付け、さらに「主体に該当する人の身長、体形という資質によって決まるものである」(p.77)と定義した。この概念は呂(2006)による「ある動作または状態を実現する能力が動作・状態の担い手にあるかどうか」(p.54)という「能力可能表現」に類似すると思われる。例えば、(20)では「手が天井に届く」という事態の実現は人の意図行為によって実現されるものではなく、「あの西洋人(身長が高い)」の資質によって決まるのである。そして、今回の調査で、この型に属する日本語無標識可能文は6文見られた。この6文に対応する英文のうち、可能標識を伴う文は5文で、可能標識を伴わない文は1文である。「人間能力」型も前述した「意図実現」型・「期待実現」型と同様に、日本語無標識可能文に対応する英文は可能標識のつく有標識可能表現を多用する傾向があると分かった。

(20) あの西洋人は、手が天井に届くよ。(遅 2014:34)

今回の調査で、5文の英語有標識可能文全てに助動詞“can/could”が用いられている。例えば、(21)は「彼らの話しは理解できない」というハリーの「能力の不足」を表すために、日本語は無標識可能表現の自動詞否定形「通じない」を用いたのに対して、中国語は可能補語「听

不懂」、英語は法助動詞を含む“couldn't understand”という可能標識がつく表現を用いた。また、(22)も同様に、話し手は相手が書類の内容を理解するための知識と能力が足りないという場合に対して、日本語は「わからない」という自動詞表現を使用し、中国語と英語はそれぞれ可能補語表現の「听不懂」と法助動詞表現の“couldn't understand”のような可能標識を持つ形式を使用した。そして、同じ日本語表現「わからない」に対して、(23)のような英文には可能標識を持たないものも見られた。(23)は話し手の「人の気持ちがよく理解できない」という「資質」を述べる文である。英語は日本語と類似し、可能標識を持たない動詞否定形“don't understand”を用いたのに対して、中国語は能願動詞表現「不会琢磨」を用いた。

(21)〈日本語〉ハリーは言葉の通じないけがらわしいナメクジのように無視された。(『ハリー・ポッター』)

〈中国語〉甚至认为他是一个非常讨厌的听不懂他们讲话的东西,比如像一条鼻涕虫。(《哈利·波特》)

〈英 語〉The Dursleys often spoke about Harry like this, as though he wasn't there - or rather, as though he was something very nasty that couldn't understand them, like a slug. ( *Harry Potter* )

(22)〈日本語〉同封したものは、私の財産のすべてよ。どうせ書類のことなんてわけわかんないでしょう。弁護士に連絡とってね。(『キッチン』)

〈中国語〉我的全部财产一并附在信里了。反正文件什么的你也看不明白，就去找律师谈谈吧。(《厨房》)

〈英 語〉You'll find enclosed the papers detailing all my assets. I know you can't make heads or tails of all that legalese. Call the lawyer, okay? ( *Kitchen* )

(23)〈日本語〉あたしってばかだから人の気持ちって、あんまりいつもよくわからないんだけど…(『キッチン』)

〈中国語〉虽说我傻里傻气的，不太会琢磨别人的心思……(《厨房》)

〈英 語〉I'm crazy myself and many times I don't understand other people's feelings, but… ( *Kitchen* )

#### 4.4 機能（特性）発揮

「機能（特性）発揮」型の日本語無標識可能文は「非情物の機能、属性」（遅,2014,p.34）に関するものである。例えば、(24) (25) の「電気で車が走る」、「機器が錆びる」かどうかということは誰かの働きかけによって引き起こされるのではなく、車の機能や金属材料の性質という非情物の属性によって決まるものだと述べている。

(24) おうちの電気で車が走る？（遅 2014:34）

(25) この器械は通常の鉄製のものと違って、特殊な金属材料で作られていて錆びない。（同上）

今回の調査でこの型に属する日本語自動詞無標識可能文は1文しか取れなかった（(26)）。「モーターバイクは飛ぶことができない」と表すために、中国語は相変わらず能願動詞「会」を用いた表現「不会飞」を使用したのが、日本語文（「飛ばない」）と同様に、英文は可能標識をもたない“don't fly”という表現を用いた。英文の“they (motorcycle) don't (fly)”は、通常典型的な中間構文として伴うべき副詞句（“easily”など）がないものの、動詞“fly”が能動形で、そして目的語の“motorcycle”が主語として現れ、さらに機能的に特定の出来事ではなく、行為の可能性や主語の属性を描写していると解釈できるため、「中間構文」と言えるであろう。英語の中間構文は「意味特徴として最も本質的なものが『属性叙述』」（p.25）だと初谷（2016）が指摘し、さらに影山（1998）は次のように述べた。英語の中間構文は対象物の一般的な性質を描写するというのが特徴であるから、日本語ではむしろ（27）（28）のような例と比較する方が妥当であり、それに、これらの日本語文は実際に起こった出来事ではなく、主語の恒常的な性質を描写するという点で、英語の中間構文に近いということである（p.80）。つまり、日本語の無標識可能表現が英語の中間構文に相当すると主張した先行研究は主に日本語の無標識可能表現のこの「機能（特性）発揮」という機能に着目したと言えるであろう。ここで影山（1998）に挙げられた例（27）（28）を見てみよう。まず、例（27）の場合、「（誰が乾しても）容易に乾かすことができる」という「木綿のシャツ」の「素質」を表すために、英語は日本語（乾く）と同様に裸の動詞“dry”のままに描写しているが、中国語は能願動詞の「能」を用いた表現が自然である。さらに、例（28）では、日本語と英語はそれぞれ「割れない」と“doesn't break”のような可能標識のつかない動詞の否定形で「強化ガラスが誰に打たれても壊れにくい」という「素質」を表すのに対して、中国語は可能表現（「碎不了」）または難易表現（「不易碎」）の使用が望ましいと思われる。

この型の日本語無標識可能文は英語の中間構文と類似性を持ち、さらに先行研究（本多2014、松瀬・今泉2001）によると英語の中間構文は前述した日本語の「自動詞文」と対応する場合もあれば、(29) (30) のような「可能文」と対応する場合もある。つまり、「非情物の属性」を表す際に、英語の中間構文の範囲は日本語の無標識可能文より広いということであり、日本語無標識可能文に対応する英語文も無標識可能表現を使う可能性が高いと思われる。仮にそうであれば、英語と中国語の使用傾向に相当な違いがあるため、この型は母語の影響を検討するのに適していると考えられる。

(26)〈日本語〉「飛ばないことはわかってる。ただの夢だよ」（『ハリー・ポッター』）

〈中国語〉“我知道摩托车不会飞,” 哈利说, “那只是一个梦。”（《哈利・波特》）

〈英語〉I know they don't, 'said Harry. 'It was only a dream.' ( *Harry Potter* )

(27)〈日本語〉木綿のシャツはすぐに乾く。（影山 1998:80）

〈中国語〉棉的衬衫马上就能干。（筆者訳）

〈英語〉Cotton shirt dries quickly.（筆者訳）

(28)〈日本語〉強化ガラスはなかなか割れない。（影山 1998:80）

〈中国語〉强化玻璃怎么也碎不了。（筆者訳）

〈英語〉Tempered glass doesn't break easily.（筆者訳）

(29)〈日本語〉この文章は簡単に翻訳できる。（本多 2014:27）

〈英語〉This text translates easily.（同上）

(30)〈日本語〉この生地は冷水でしか洗えない。（松瀬・今泉 2001:210）

〈英語〉This fabric washes in cold water only.（同上）

#### 5. まとめ

本研究は対訳小説を用い、日本語で自動詞の無標識可能表現を用いる際に、英語はどんな表現をとるか考察した。まとめると、日本語は無標識可能表現且つ中国語は有標識可能表現を用いる場合、英語は有標識可能表現（“can/could V”など）と無標識可能表現<sup>8</sup>（“don't V”）のどちらも用いていることが明らかになった（表2参照）。



表 2 英文における可能表現の使用実態

	有標識可能表現		無標識可能表現		計
	can/could	be able to	don't	never/ever	
意図 実現	10	3	3	3	19
計	13 (68%)		6 (32%)		
期待 実現	would	can/could	don't	never	15
	6	5	1	3	
計	11 (73%)		4 (27%)		
人間 能力	can/could		don't		6
	5		1		
計	5 (83%)		1 (17%)		
属性 可能	-		don't		1
	-		1		
計	0 (0%)		1 (100%)		
総計	29 (71%)		12 (29%)		41

また、可能標識の有無という点において、英語の可能表現の使用傾向は、日本語と中国語どちらに近いかについて考察した。その結果は表3の通りである。第一に、「意図実現」、「期待実現」と「人間能力」を表す際に、英語は有標識と無標識の両方とも使用されている。今回集めたデータでは、英語における有標識の使用は6～8割を占め、無標識より多かつたため、表3では英語を中国語に近いところに位置付けた。第二に、「属性可能」を表す際に、英語は可能標識をもたない「中間構文」を多用し、しかも“This text translate easily”(「この文章は簡単に翻訳できる」)、“This fabric washes in cold water only”(「この生地は冷水でしか洗えない」)のように、英語は中間構文を用いるのに対して日本語は有標識可能表現を用いる場合もあるため、英語の「中間構文」の使用範囲は日本語無標識可能表現より広いと予測される。したがって、表3には「英語 → 日本語 → 中国語」の順で並べた。

本研究は、日本語が無標識可能表現を用いる際の英語の対応表現に焦点を当てたため、日本語の無標識可能表現の使用を前提条件とした。表3において英語、日本語を最も左に表記したが、これは英語と日本語において有標識可能表現の使用が不可能だという意味ではない。表3を用いて表したいのは、無標識可能表現の使用において、中国語は日本語と大きく異なっている一方、英語は日本語と類似する場合があり、可能文の果たす機能によって類似の程度が異なるということである。しかし、今回十分な分析用データが収集できなかったため、結論付けることは難しい。今後、更にデータ収集を行い、結論がでるまで分析していく。

表 3 無標識可能表現の使用からみる日英中可能表現の位置関係

機能	可能性ある ←	→ 可能性なし
意図実現	日 . . . . .	英 . . 中
期待実現	日 . . . . .	英 . . 中
人間能力	日 . . . . .	英 . 中
属性可能	英 日 . . . . .	. . . 中

注釈

1. 「無標識可能表現」に関する定義は様々であるが、本研究は形態上に明確な可能標識が伴うかどうかという側面から、「(ラ)レル」や「デキル」のような明確な可能標識が伴う表現を「有標識可能表現」、明確な可能標識が伴わないにもかかわらず可能の意味が表せる表現を「無標可能表現」と定義する。

2. 英語の中間構文について、初谷(2014)は「“Small car sells well.”に見られるように、動詞が他動詞の能動態であるにもかかわらず、他動詞の意味上の目的語が主語として現れる構文であり、能動文と受動文の中間的性質を持つことから、中間構文と呼ばれる。商品の使用説明書や広告などでしばしば見られる構文であり、近年盛んにその分析が行われている」(p.33)と指摘している。

3. 本稿は下線で示しているのは「無標識可能表現」、二重下線で示しているのは「有標識可能表現」の箇所である。

4. 以下『ハリー・ポッター』、《哈利・波特》、*Harry Potter*と表記する。

5. 中国語の可能表現は能願動詞(例:会、能)と可能補語(例:V+得/不+結果/方向補語)の2種類に大きく分けられる。これらの標識だけを見ても、その文が可能または可能性を表すことが読み取れるため、本稿は可能を表す能願動詞と可能補語を中国語の明確な可能標識、さらに明確な可能標識を持つ表現を中国語の有標識可能表現と見なす。

6. 本研究では「人間所有する能力」のわかりに、「人間能力」を使う。

7. 日本語の場合は「できる」「ら(れる)」「うる」、中国語の場合は能願動詞と可能補語、英語の場合は可能の意味を表す法助動詞、疑似法助動詞を「明確な可能標識」とする。

8. 今回の調査から英語の非有標識可能表現の中では、動詞による表現の他に形容詞(“Something invisible?”)、名詞(“out of his reach”)による表現も見られた。日本語の無標識可能表現はあくまでも動詞による表現を指すため、本研究は英文における動詞以外の形容詞、名詞などによる表現を調査対象から除外した。

## 参考文献

- 王怡韓 (2012). 「中国人学習者における日本語無標識可能表現の習得に関する研究: この役はあの新人俳優にはつとまらない」『日本語研究』 32, pp.1-14.
- 影山太郎 (1998). 「日本語と英語」. 玉村 (編) 『新しい日本語研究を学ぶ人のために』, pp.58-83, 世界思想社.
- 関承 (2013). 「中国語母語話者における日本語可能表現の習得について: 無対動詞の有・無標識可能表現に着目して」『国際協力研究誌』 20 (1), pp.21-30.
- 楠本徹也 (2009). 「無標識可能表現に関する一考察」『東京外国語大学論集』 79, pp.65-85.
- 周国龍 (2016). 「結果可能に関する日中対照」『鈴鹿大学紀要』 22, pp.15-25.
- 石一含 (2017). 「中国人日本語学習者における無標識可能表現の使用状況」『地球社会統合科学研究』 6, pp.51-68.
- 遅皎潔 (2014). 「無標識可能文の性質について」『文化』 78 (1・2), 東北大学文学会, pp.26-46.
- 張威 (1998). 『結果可能表現の研究: 日本語・中国語対照研究の立場から』 くろしお出版.
- 都築順子 (2001). 「日本語の『可能の意味を含む自動詞』に関する一考察: 中国語との比較対照において」『日本文化論叢: 第二回日中文化教育研究フォーラム報告書』 大連理工大学出版社, pp.221-235.
- 初谷智子 (2014). 「英語中間構文の意味特性: 『非明示的動作主』は何か」『姫路独協大学外国語学部紀要』 27, pp.33-48.
- 初谷智子 (2016). 「中間構文の意味と形式: 属性叙述と構文ネットワーク」『姫路独協大学外国語学部紀要』 29, pp.17-30.
- 龐黔林 (1999). 「日中両国語の可能表現について: 自動詞の可能表現を中心に」『神戸女学院大学論集』 45 (3), pp.47-59.
- 封小芹 (2005). 「可能の意味を含む有対自動詞の産出的能力の習得: 中国語を母語とする学習者を対象した調査に基づいて」『ことばの科学』 18, pp.143-162.
- 本多啓 (2008). 「現代日本語における無標識可能表現について」『動的システムの情報論 (7): 自然言語のダイナミズム』 統計数理研究所, pp.81-90.
- 本多啓 (2014). 「プロトタイプカテゴリーとしての英語中間構文再考」『神戸大論叢』 64, pp.15-44.
- 松瀬育子・今泉志奈子 (2001). 「中間構文」. 影山 (編) 『日英対照 動詞の意味と構文』, pp.184-211. 大修館書店.
- 呂雷寧 (2006). 「使用範囲から見た日中両言語の可能表現」『ことばの科学』 19, pp.53-66.

Yu, Liming & Odlin, Terence (2015). *New Perspectives on Transfer in Second Language Learning*. Bristol: Multilingual Matters.

## 付録: データ

## 1. 意図実現

【〈日〉無標識、〈中〉有標識、〈英語〉有標識】

## can/could

- (1) 〈日本語〉しかし、翌朝起きてみると、... どうしてこんなに早く髪が伸びたのかわからないと、ハリーがいくら言ってもだめだった。(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉尽管他拼命辩白，自己也弄不清头发为什么这么快就长出来了，可是为这件事他们还是把他在储物间里关了一个星期。(《哈利·波特》)
- 〈英語〉Next morning...even though he had tried to explain that he couldn't explain how it had grown back so quickly. (*Harry Potter*)
- (2) 〈日本語〉(金曜には、十二通もの手紙が届いた。)郵便受けに入らないので、ドアの下から押し込まれたり、横の隙間に差し込まれたり、一階のトイレの小窓からねじ込まれたものも数通あった。(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉星期五，寄给哈利的信至少有十二封。既然不能往信箱里插，只好往门底下的缝里塞，从门边的缝里塞，有几封信甚至从楼下盥洗室的小窗口塞了进来。(《哈利·波特》)
- 〈英語〉On Friday, no fewer than... As they couldn't go through the letter-box they had been... in the downstairs toilet. (*Harry Potter*)
- (3) 〈日本語〉ハリーの頭で、まるで花火のように次々と疑問がはじけた。何から先に聞いてよいのかわからない。(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉哈利的问题像烟花一样在头脑里纷纷爆裂，他一时拿不定该先问什么。(《哈利·波特》)
- 〈英語〉Questions exploded inside Harry's head like fireworks and he couldn't decide which to ask first. (*Harry*)

Potter )

(4) 〈日本語〉列車の戸口の階段から重いトランクを押し上げようとしたが、トランクの片側さえ持ち上げられず、二回も足の上に落として痛い目にあった。(『ハリー・ポッター』)

〈中国語〉(他先把海德薇放上去,) 然后连拖带拉地把他的皮箱朝车门口搬。他要把皮箱搬上踏板, 可是一点儿也抬不起来。(《哈利·波特》)

〈英語〉He tried to lift it up the steps but could hardly raise one end and twice he dropped it painfully on his foot. (Harry Potter)

(5) 〈日本語〉ハリーにできることは、とにかくクィレルに話し続けさせ、鏡に集中できないようにすることだ。それしか思いつかない。(『ハリー・ポッター』)

〈中国語〉哈利能想到的唯一办法就是让奇洛不停地说话, 不让他把注意力集中到魔镜上。(《哈利·波特》)

〈英語〉All Harry could think of doing was to keep Quirrell talking and stop him concentrating on the Mirror. (Harry Potter)

(6) 〈日本語〉見えなくたって、そこにいるのはわかってるんだ。(『ハリー・ポッター』)

〈中国語〉我知道你就在那儿, 虽然我看不见。(《哈利·波特》)

〈英語〉Know you're there, even if I can't see you. (Harry Potter)

(7) 〈日本語〉私には理解しがたい、暗い泥の中で生きている人がいる。人の嫌悪するようなことをわざとして、人の気を引こうとする人、それが高じて自分を追いつめてしまうような、私にはそんな気持ちがわからない。(『キッチン』)

〈中国語〉我真是难以理解, 有些人生活在黑暗的泥潭里, 故意做着惹人厌恶的事来引人注意, 愈演愈烈, 最终把自己逼入绝境。我真搞不懂他们的想法。(《厨房》)

〈英語〉There are people who choose to live their lives in filth; this is hard for me to understand. People who purposely do abhorrent things, just for the attention it draws to them, until they

themselves are trapped. I cannot understand it, and no matter how much they suffer I cannot feel pity for them. (Kitchen)

(8) 〈日本語〉しかもその基準はこの世にないし、ことにこんな冷たい夜の中では、私にはわからない。全然、見当もつかない。(『キッチン』)

〈中国語〉而且, 世界上也没有一个衡量的基准, 尤其身处这冰冷的寒夜中, 我更加无从判断。根本理不出头绪。(《厨房》)

〈英語〉Besides, there was no standard of measure, and, particularly on this cold night, I couldn't even hazard a guess. (Kitchen)

(9) 〈日本語〉「言っとくけど、これは現実の夜よ。」そうしたら、口が止まらなくなった。「私は伊豆から、タクシーでここまで飛んできたの。[中略]。このまま、消えてしまわないで。」(『キッチン』)

〈中国語〉“跟你说, 这可是现实中的夜晚啊。”说完, 我再也止不住了, “我是从伊豆坐出租车赶过来的。[略]。请不要就这样消失掉。”(《厨房》)

〈英語〉"If I tell you, this night will become reality." But I couldn't stop myself." I came here from Izu in a taxi. ...In the meantime, though, don't disappear on me." (Kitchen)

(10) 〈日本語〉私の心にどうしても春の風景は入ってこない。シャボン玉のようになると表面に映るだけだ。(『キッチン』)

〈中国語〉我的心怎么也难以融入这春天的美景中, 就像肥皂泡, 一切只是辉映在表层。(《厨房》)

〈英語〉The spring scenery could not enter my heart for love or money. It was merely reflected on the surface, like on a soap bubble. (Kitchen)

be able to

(1) 〈日本語〉「[略]。あなたとあたしは並んでいてもお互いが見えなくなるかもしれないし、全く違うものを見るでしょう。…[略]。」(『キッチン』)

〈中国語〉“[略] 我们两个人并排站着, 可是也可

能相互看不到对方，看到的東西也可能完全不同……〔略〕”(《厨房》)

- 〈英語〉"You and I, although we'll be standing side by side, probably won't be able to see each other, and we won't be seeing the same things..." ( *Kitchen* )
- (2) 〈日本語〉あの鏡の部屋が二度と見つからないのではと、ハリーはそれが一番怖かった。(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉哈利最担心的是他找不到那个放镜子的房间。(《哈利·波特》)
- 〈英語〉What Harry feared most was that he might not be able to find the mirror room again. ( *Harry Potter* )
- (3) 〈日本語〉「……百年ね。」その見当もつかない確率の低さに私は思いをはせた。(『キッチン』)
- 〈中国語〉“……一百年啊。”听到概率低得是这么难以想象，我不禁浮想联翩。(《厨房》)
- 〈英語〉"Every hundred years..." My mind raced at the thought of the probabilities involved in my having been able to see it. ( *Kitchen* )

【〈日〉無標識、〈中〉有標識、〈英語〉無標識】

never/ever

- (1) 〈日本語〉「僕、いつもわからなくなるんだけど」トロッコの音に負けないよう、ハリーはハグリッドに大声で呼びかけた。(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉“我一直弄不清，”哈利在咣咣咣的车声中，对海格喊道(《哈利·波特》)
- 〈英語〉"I never know," Harry called to Hagrid over the noise of the cart. ( *Harry Potter* )
- (2) 〈日本語〉図書館ではフラメルは見つからないと三人はほとんどあきらめかけていたが、ハリーは絶対どこかでその名前を見たことがあると確信していた。(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉他们几乎放弃了在图书馆可以查到勒梅的希望，尽管哈利仍然坚信自己在什么地方看到过这个名字。(《哈利·波特》)
- 〈英語〉They had almost given up hope of ever finding Flamel in a library book, even though Harry was still sure he'd

read the name somewhere. ( *Harry Potter* )

- (3) 〈日本語〉あれはちょっと忘れがたい。私のこの苦しみも哀しみもあれには全然至らない、そんな気がした。(『キッチン』)
- 〈中国語〉那神情令人难忘，它使我感到我的这份痛苦与悲哀根本无法与之相比，让我觉得或许还有许多事。(《厨房》)
- 〈英語〉It was unforgettable. I felt that my own pain and sadness had never even come close to hers. Perhaps there was still much worse in store for me. ( *Kitchen* )

don't

- (1) 〈日本語〉「一年生が自分の箒を持ちゃいけないなんて、理由がわからないね」(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉“我搞不懂为什么一年级新生就不能有自己的飞天扫帚。”(《哈利·波特》)
- 〈英語〉I don't see why first-years can't have their own. ( *Harry Potter* )
- (2) 〈日本語〉「自分でも、わからない。」(『キッチン』)
- 〈中国語〉“连我自己也弄不明白。”(《厨房》)
- 〈英語〉"I myself don't even know." ( *Kitchen* )
- (3) 〈日本語〉その説明もよくはわからず、私は首をかしげた。(『キッチン』)
- 〈中国語〉对她的解释，我还是听不太懂，满心疑惑。(《厨房》)
- 〈英語〉That explanation didn't really clarify much, either. ( *Kitchen* )

## 2. 期待実現

【〈日〉無標識、〈中〉有標識、〈英語〉有標識】

would

- (1) 〈日本語〉そこに入りきらないおもちゃやその他のいろいろな物が、ダドリーの二つ目の部屋に置かれている。(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉还有一间用来堆放达力卧室里放不下的玩具和什物。(《哈利·波特》)
- 〈英語〉The Dursleys' house had hour bedroom:... one where Dudley kept all the toys and things that wouldn't fit into his first bedroom. ( *Harry Potter* )
- (2) 〈日本語〉もう何があっても驚かないぞという気

- 分だった。(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉他开始觉得什么也不会让罗恩吃惊的。  
(《哈利·波特》)
- 〈英語〉He was starting to feel that nothing would surprise him. ( *Harry Potter* )
- (3) 〈日本語〉丁寧にお願ひしないと開かない扉、正確に一定の場所をくすぐらないと開かない扉、(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉如果你不客客气气地请它们打开, 或者确切地捅对地方, 它们是不会为你开门的。(《哈利·波特》)
- 〈英語〉Then there were doors that wouldn't open unless you asked politely, or tickled them in exactly the right place. ( *Harry Potter* )
- (4) 〈日本語〉それでも、もう、いくら待っても彼女は帰ってこない。(『キッチン』)
- 〈中国語〉然而, 无论怎样等待, 她, 都不会再回来了。(《厨房》)
- 〈英語〉Still, no matter how late I waited up, she would not come back. ( *Kitchen* )
- (5) 〈日本語〉だから、いやなことがめぐってくる率は決して、変わらない。自分では決められない。(『キッチン』)
- 〈中国語〉所以, 不幸降临的几率绝不会变, 也是自己所不能决定的。(《厨房》)
- 〈英語〉It followed that the ratio of pleasant and unpleasant things around me would not change. It wasn't up to me. ( *Kitchen* )
- (6) 〈日本語〉ゆみこさんは、制服が好きだった。双方の親が、そんなことをしてもゆみこさん喜ばないと、スカート男を泣いて止めた。(『キッチン』)
- 〈中国語〉由美子喜欢校服。双方父母都哭着劝他——这个裙装打扮的男孩子, 说, 即使这样做, 由美子也不会高兴的。(《厨房》)
- 〈英語〉Yumiko had liked to wear the uniform. Both sets of parents had begged him, in tears, not to do it, saying Yumiko wouldn't have liked to see him in a skirt. ( *Kitchen* )
- can/could**
- (1) 〈日本語〉知っている人は、七夕現象と呼ぶ。大きな川の所でしか起こらないからよ。(『キッチン』)
- 〈中国語〉知道的人把它叫做七夕现象, 因为只有在大河边上才会发生。(《厨房》)
- 〈英語〉People who know about it call it "The Weaver Festival Phenomenon." It can only take place near a large river. ( *Kitchen* )
- (2) 〈日本語〉「僕がジョージだってわからないの?」(『ハリー・ポッター』)
- 〈中国語〉可您为什么认不出我是乔治呢?(《哈利·波特》)
- 〈英語〉Can't you tell I'm George? ( *Harry Potter* )
- (3) 〈日本語〉「私は。」私は言った。「こういうことでは怒らない。知っているくせに。」(『キッチン』)
- 〈中国語〉“你明明知道, 这种事我是不会生气的。”(《厨房》)
- 〈英語〉"How could I be mad? You should know me better than that." ( *Kitchen* )
- (4) 〈日本語〉一度地下鉄の中で小学生にからかわれてスカートをまくられたら、泣きやまなくなってしまう、気の小さな人だ。(『キッチン』)
- 〈中国語〉曾有一次, 地铁里一群小学生恶作剧, 把她的裙子掀了起来, 结果他就一直哭个不停。(《厨房》)
- 〈英語〉One time, a little kid in the subway, making fun of her, lifted her skirt to take a look. She couldn't stop crying. ( *Kitchen* )
- (5) 〈日本語〉私がそれは感傷で着てるの? とその時たずねたら、そんなんじゃない。死人は戻らないし、モノはモノだと言った。でも、気持ちがちゃんとするんだ。と。(『キッチン』)
- 〈中国語〉那时候, 我问他穿这个是因为感伤吗? 他回答说, 不是的, 人死不会复生, 东西也只不过是东西而已, 不过, 穿上去觉得很有精神。(《厨房》)
- 〈英語〉When I asked him if he wore it for sentimental reasons, he said that wasn't it." Things are just things, they can't bring back the dead. It just makes me feel better." ( *Kitchen* )
- (1) 〈日本語〉知っている人は、七夕現象と呼ぶ。大

【〈日〉無標識、〈中〉有標識、〈英語〉無標識】

don't

- (1) 〈日本語〉間違ったのとは付き合わないことだね。  
 (『ハリー・ポッター』)  
 〈中国語〉你不会想跟另类的人交朋友吧。(《哈利·波特》)  
 〈英語〉You don't want to go making friends with the wrong sort, I can help you there. ( *Harry Potter* )

never

- (1) 〈日本語〉外泊でもなんでも、言えば怒らない大らかな祖母だった。(『キッチン』)  
 〈中国語〉奶奶很开通，不管我在外面过夜还是别的什么，只要跟她说了，就不会朝我发脾气。(《厨房》)  
 〈英語〉She was a pretty relaxed grandmother and never gave me a hard time if I told her I was going to sleep over somewhere or whatever. ( *Kitchen* )
- (2) 〈日本語〉でも人生は本当にいっぺん絶望しないと、そこで本当に捨てられないのは自分のどこなかをわかないと、本当に楽しいことがなにかわかないうちに大きくなっちゃうと思うの。(『キッチン』)  
 〈中国語〉不过，人在生命的历程中，不彻底绝望一次，就不会懂得什么是自己最不能割舍的，就不会明白真正的快乐是什么，结果整天浑浑噩噩。(《厨房》)  
 〈英語〉But if a person hasn't ever experienced true despair, she grows old never knowing how to evaluate where she is in life; never understanding what joy really is. ( *Kitchen* )
- (3) 〈日本語〉でも人生は本当にいっぺん絶望しないと、そこで本当に捨てられないのは自分のどこなかをわかないと、本当に楽しいことがなにかわかないうちに大きくなっちゃうと思うの。(『キッチン』)  
 〈中国語〉不过，人在生命的历程中，不彻底绝望一次，就不会懂得什么是自己最不能割舍的，就不会明白真正的快乐是什么，结果整天浑浑噩噩。(《厨房》)  
 〈英語〉But if a person hasn't ever experienced

true despair, she grows old never knowing how to evaluate where she is in life; never understanding what joy really is. ( *Kitchen* )

3. 人間能力

【〈日〉無標識、〈中〉有標識、〈英語〉有標識】

can/could

- (1) 〈日本語〉ハリーは言葉の通じないけがらわしいナメクジのように無視された。(『ハリー・ポッター』)  
 〈中国語〉甚至认为他是一个非常讨厌的听不懂他们讲话的东西,比如像一条鼻涕虫。(《哈利·波特》)  
 〈英語〉The Dursleys often spoke about Harry like this, as though he wasn't there - or rather, as though he was something very nasty that couldn't understand them, like a slug. ( *Harry Potter* )
- (2) 〈日本語〉変だな、ハグリッドと自分だけにしか見えないんじゃないか。(『ハリー・ポッター』)  
 〈中国語〉哈利有一种很奇怪的感觉，似乎只有他和海格能看见这家酒吧。(《哈利·波特》)  
 〈英語〉In fact, Harry had the most peculiar feeling that only he and Hagrid could see it. ( *Harry Potter* )
- (3) 〈日本語〉とうとう二人の周りの木の葉がカサコソと擦れ合う音しか聞こえなくなった。(『ハリー・ポッター』)  
 〈中国語〉渐渐地，海格走远了，他们只能听见周围树叶在风中沙沙作响的声音。(《哈利·波特》)  
 〈英語〉until they couldn't hear anything but the rustling of leaves around them. ( *Harry Potter* )
- (4) 〈日本語〉同封したものは、私の財産のすべてよ。どうせ書類のことなんてわけわかないでしょう。弁護士に連絡とってね。(『キッチン』)  
 〈中国語〉我的全部财产一并附在信里了。反正文件什么的你也看不明白，去找律师谈谈吧。(《厨房》)  
 〈英語〉You'll find enclosed the papers detailing all my assets. I know you can't make heads or tails of all

that legalese. Call the lawyer, okay?  
( *Kitchen* )

- (5) 〈日本語〉 人によっては全く見えない。(『キッチン』)  
 〈中国語〉 不过,也因人而异,有的人就完全看不到。  
 (《厨房》)  
 〈英語〉 Some people can't see it at all.  
 ( *Kitchen* )

【〈日〉無標識、〈中〉有標識、〈英語〉無標識】

don't

- (1) 〈日本語〉 あたしってばかだから人の気持ちって、  
 あんまりいつもよくわからないんだけど… (『キッチン』)  
 〈中国語〉 虽说我傻里傻气的, 不太会琢磨别人的  
 心思…… (《厨房》)  
 〈英語〉 I'm crazy myself and many times  
 I don't understand other people's  
 feelings, but… ( *Kitchen* )

#### 4. 属性可能

【〈日〉無標識、〈中〉有標識、〈英語〉無標識】

don't

- (1) 〈日本語〉 「飛ばないことはわかってる。ただの夢  
 だよ」 (『ハリー・ポッター』)  
 〈中国語〉 “我知道摩托车不会飞,” 哈利说, “那只是  
 一个梦。” (《哈利·波特》)  
 〈英語〉 I know they don't, said Harry.' It was  
 only a dream.' ( *Harry Potter* )

# A Contrastive Study of Potential Expressions in Japanese, Chinese and English: From the Viewpoint of Japanese "Unmarked" Potential Expressions

Shi Yihan

## Abstract

The purpose of this study is twofold. First, this study investigates what English expressions are used where the “unmarked” potential expressions are used in Japanese. Second, this paper aims to determine whether the usage tendency of English potential expressions is closer to Japanese or Chinese from the viewpoint of whether potential markers are used or not. In addition, the purposes of this study mentioned above have been discussed with regards to the four different kinds of “unmarked” potential sentences classified by Chi (2014) in terms of meaning, such as: “the Realization of Intention”, “the Realization of Expectation”, “the Ability of the Human Beings” and “the Attribute of the Inanimate Objects”.

Using parallelly translated novels, the results show that, on the whole, in English both “unmarked” potential expressions (“can/could V”, “would V”, etc.) and marked potential expressions (“don’ t V”, “never/ever V”) are used while “unmarked” potential expressions are natural in Japanese and marked potential expressions are natural in Chinese. What is more, through the data collected in this investigation and the ideas mentioned in previous studies (Kageyama, 1998; Honda, 2014;etc.), it is inferred that the possibility of the use of the “unmarked” potential expressions in English is different according to the meaning of “unmarked” potential sentences. In the “unmarked” potential sentences of “the Realization of Intention”, “the Realization of Expectation” or “the Ability of the Human Beings”, it is more preferable to use marked potential expressions in English, as would occur in Chinese. On the other hand, in the “unmarked” potential sentences of “the Attribute of the Inanimate Objects”, English resembles Japanese in using “unmarked” potential expressions.